

# 心友会だより

第 4 1 7 号

昭和44年6月1日創刊  
平成21年12月8日発行  
発行所及責任者  
川崎市多摩区東生田4-13-17  
電話番号 044-976-0708  
郵便番号 214-0031  
宗教法人出雲心友教会  
編集兼発行人 佐藤武彦  
毎月8日1回発行  
1部150円 (送料共)  
年間購読料1,800円

## お正月

正月は、年中行事が集中して行なわれる時です。正月を意識した行事がいつから始まり、いつ頃に終わるか、はつきりしません。私たち日本人の文化にお



出雲の神迎神事

いて節目節目には必ずといって良い程『御祭』があります。

私たちの先祖は、太陽の運行のリズムや月の運行のリズム、自然の変化のリズムなどから、一年を十二の月に区分したり、春夏秋冬の四つの季節に区分したりして、その節目に年中行事として様々な行事、御祭を行なってきました。

正月行事の基本は「年神」と呼ばれる神格を家々で迎える事にあります。この神の性格は複雑ですが、農耕を行なう人びとの間では、農耕神としての性格をもっている事は間違いありません。

このことをよく物語っているのが、能登半島にみられる「アエノコト」行事です。十一月（現在では十二月）五日に、家の当主が稲を刈り取ったあとの田にかけて、「田の神様」を家

に迎え入れ、たくさんのごちそうでもてなし、二月五日の田の神送りの日まで、家に滞在してもらおうというのが「アエノコト」という行事ですが、この滞在期間が正月とも言えます。

そして、この田の神は、年神と言い換えることもできます。つまり十二月五日に来訪する田の神が、十二月の大晦日にやって来るのが「年神」というのです。

そして、この「年神」はほぼ半月間家々に滞在し、「小正月」と呼ばれる一月十五日の朝に、松飾りを焼くトンドの煙に乗って神の国へと帰って行くと言われています。

また、村と都市の年中行事にもそれぞれに特色があります。まず村の年中行事をみてみましょう。

日本は長い間、稲作を中心とした農業社会でした。その為、農村の年中行事も自然のリズムに対応した稲作農耕のプロセスをふまえて作られたものが多い様です。

正月には、一年間の予祝

をする為の鋤入れや田植の模倣をしたり、農作を模倣した稲穂や粟穂の模型を作った飾りたりする様々な行事も行なわれました。

次に都市の年中行事をみてみましょう。

正月元旦の習俗は農村と大差はない様です。門松を立てたり注連飾りをしたり、餅を供えたりして年神を迎え、雑煮を食べる新年を祝います。

六日の夜には「六日年越し」といって、門松を取りはずす、「松納め」が現在では行なわれていますが、昔は農村と同じく十四日に行なわれていたそうです。

翌七日には「七草粥」を作って食べ、十五日には「十五正月」といって、あずき粥を作って祝う習慣が一部では残っています。

元旦とは、もともと一年の始まりとして正月の満月の夜、年神を迎えて旧年の豊作と平穏を感謝し、併せて今年の豊穰と平和を祈年する日でした。これは旧暦の正月十五日でしたが、明治六年からは新暦一月一日を祝う様になって現在に至

っています。元の一月十五日も「小正月」として、今も多く、各地で地方色豊かな行事が行なわれています。「明けましてお目出とうございます」というのは人間に対していう挨拶だけではなく、新しい年に迎えられる年神さまを讃える言葉でもあったのです。そしてその年に年神さまが宿る方向は縁起のよい方向だとされていて、その方角を「恵方」といいます。

初詣もそもそも「恵方参り」に由来し、その年の恵方に当たる神仏に参詣して来たる年の豊穰と家内安全を祈願するものでした。

現在では恵方の感覚はなくなり、単に有名神社に参詣するのが恒例になっていくようになります。

しかし、皆様は初詣する大神様が向ヶ丘の地と南箱根の地にいらつしやるのですから、すくなくとも三箇日の御扉が開いているうちに万障繰り合わせておまいり下さいませ。

参考文献 「日本の行事」 大洋出版社

### 十日戎

十日戎は、「商売繁盛、笹持つて来い」の掛け声も勇ましい商人の初詣でと言うことができます。

一月九日が宵戎、十日が初戎、十一日が残り戎で、三日間に何百万という人々が、一年の福を求めて押し寄せます。

縁起物は、ご存じの福笹です。恵比寿様の釣り竿を模した笹におめでたい品々を付けてもらうのです。

恵比寿信仰にはとても根深いものがありますが、それも恵比寿様がささやかで現実的なお願いを聞いて下さるからです。

色々な説がありますが、恵比寿はイザナギ・イザナミの神の第一子、蛭子神で海に流されてしまった後、西の宮の武庫の浦に漂着したと伝えられています。異郷から幸をもたらす神として、もともと大阪での信仰が篤く、やがて漁業・農業・商業の守護神となり崇められるようになります。

十日戎は関西以西のお祭りで、有名なのは宝恵籠行列

でも知られる大阪の今宮戎神社です。

大阪には、家々の恵比寿様に五色の幣と里芋・大根を供える風習もあります。男性がこれらを食べると物忘れすると伝えられているのでご用心を。

他には、恵比寿様を祀る神社の総本山、通称「えべっさん」の西宮神社、「旅戎祭」と称する京都の建仁寺の恵比寿神社、そして福岡の恵比寿神社も人気があります。

この神様には、何度も何度も心をこめてお願いするのが流儀です。

耳が遠く、しかも忘れっぽい性格？というのが、その理由です。

福笹は神棚に供え、毎年新しいものに取り替えるのが常識です。

恵比寿様は狩衣姿で釣りをしたり、鯛を一匹抱えたりしています。これは暴利を貪らぬ清廉の心を表わしているのです。

願をかけたら地道に正道を踏んだ商売を、常に恵比寿顔ですれば、繁盛は約束された様なものです。

### 社務所からのお願い

皆様方から毎年頂いておられます年会費及び管理料が未納の方がおりましたら、お参りの際、社務所までお申し出下さい。

また、郵便局への振込もご利用下さいませ。

○年会費 (月間五百円)

年間六千円

○祖霊社祖霊壇の管理料

年間五千円

○出雲祖霊廟の管理料

年間五千円

口座番号は、左記の通り

〇〇二九〇一七二一三三二二

\*お手数ですが、通信欄に年会費・管理料の区別を名記して下さい。

### 御伺いの予約について

☆3の日 (3日・13日・23日)  
9:30~11:30 (午前の部)  
13:00~15:30 (午後の部)  
☆8の日 (8日・18日・28日)  
9:30~11:30 (午前の部のみ)  
午後1時より月並祭 (時間厳守)

※ご予約は、当日の午前10時までにお電話下さい。  
お電話がありませんと、お待ち頂く場合がございます。  
044-976-0708

ご商談、ご宴会、各種会合にご利用下さい。



**うきや**

新宿区神楽坂1-10  
TEL 03 (3260) 2715

日立チェーンストール  
ソーニー製品取扱店

東京電力認定優秀電気工事店

**榊原電機株式会社**

中野区沼袋1-2-12  
TEL 03-3387-6351(代)



油のことなら何でもご相談下さい。  
食用油脂・食品・調味料  
石油製品・化学製品

**カナダ株式会社**

本社 東京都台東区浅草1丁目34番9号  
TEL.03-3861-1311 (代)  
営業所 大阪、名古屋、仙台、福岡  
http://www.abura-ya.com/  
http://www.abura-ya.com/realshop/realshop.html

### 人間ドック

疾病の早期発見・早期治療から予防  
そして健康生活のアドバイスまで!!

1日ドック・1泊2日ドック

◆資料無料送呈◆

医療法人社団 **同友会**

理事長 高谷 雅史  
東京都文京区西片1-15-10  
TEL.03-3816-5840

ボリューム満点 “おいしいラーメンの店”

ラーメン・ギョーザ・シューマイ・定食各種

**らーめんはうす**

川崎市多摩区登戸3142 TEL044-911-8351

鳥と卵のご用命は当店へ



**宮川食鳥鶏卵株式会社**

東京都中央区築地1-4-7  
電話 03 (3541) 0164・0177・0370  
FAX 03 (3541) 0164

緊急告知

☆カレンダー  
限定50部!!  
900円で  
販売予定

〇四四(九七六)二八八二  
佐藤まで

正一位中子稲荷  
**いなり茶屋**

~法事会席3,500円より承っております~  
水曜日定休  
営業時間 午前11時~午後3時  
午後6時~午後10時

群馬県北群馬郡伊香保町509-3  
天田 信良・典子  
TEL.0279-72-4465

末広会コーナー

●御歳暮受付中  
謝恩特価にて全国宅配無料  
産地直送品を始め約800点。  
その他、各種贈答品承ります。  
多少に拘らずお気軽にご用命下さい。(一個でも注文OK)

●多良間島産の黒糖  
販売開始  
さとうきびから作られた本物の黒糖です。  
是非、お求め下さい。

●宮城県産、キヌヒカリを御奉納米として承っております。  
また、ご自宅用としても、名水の逸品のキヌヒカリをお召し上がりください。  
発送も致しております。

●新製品続々登場  
※詳しくは、お店にて。  
●他にも多数商品がございます

お問い合わせ、資料請求は、  
〇四四(九七六)二八八二まで

# 平成22年(2010年) 宗教法人 出雲心友教会 年間行事予定

		1 月		2 月		3 月		4 月		5 月		6 月			
1	金	元旦祭 A.M.6:20 正式参拝11:00/14:00	月	分教会	月	分教会	月	分教会	木	分教会	土	分教会	火	分教会	1
2	土	正式参拝11:00/14:00	火	分教会	火	分教会	火	分教会	金	分教会	Ⓜ	分教会	水	分教会	2
3	Ⓜ	正式参拝11:00/14:00 閉扉祭 17:00	水	節分祭 12:00 (御伺なし)	水	御伺日9:30~15:30	水	御伺日9:30~15:30	土	御伺日9:30~15:30	Ⓜ	御伺日9:30~15:30	木	御伺日9:30~15:30	3
4	月	みたま祭 10:00~15:30	木	みたま祭 10:00~15:30	木	みたま祭 10:00~15:30	木	みたま祭 10:00~15:30	Ⓜ	みたま祭 10:00~15:30	Ⓜ	みたま祭 10:00~15:30	金	みたま祭 10:00~15:30	4
5	火	みたま祭 10:00~15:30	金	みたま祭 10:00~15:30	金	みたま祭 10:00~15:30	金	みたま祭 10:00~15:30	月	みたま祭 10:00~15:30	Ⓜ	みたま祭 10:00~15:30	土	みたま祭 10:00~15:30	5
6	水		土		土		土		火		木		Ⓜ	年祭 12:00 総代会 16:00	6
7	木		Ⓜ		Ⓜ	年祭 12:00 総代会 16:00	水	お花見会 (予定)	金		金		月		7
8	金	御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	月	御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	月	御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	月	御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	木	御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	土	御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	火	御伺日月並祭13:00 9:30~11:30 祖霊廟祖霊社祭14:00	8
9	土		火		火		火		金		Ⓜ	年祭 12:00 総代会 16:00	水		9
10	Ⓜ	新年祭 12:00	水		水		水		土		月		木		10
11	Ⓜ	成人式	Ⓜ		木		木		Ⓜ		火		金		11
12	火		金		金		金		月		水		土		12
13	水	御伺日9:30~15:30	土	御伺日9:30~15:30	土	御伺日9:30~15:30	土	御伺日9:30~15:30	火	御伺日9:30~15:30	木	御伺日9:30~15:30	Ⓜ	御伺日9:30~15:30	13
14	木		Ⓜ	年祭 12:00 総代会 16:00	Ⓜ		Ⓜ		水		金		月		14
15	金	分教会	月	分教会	月	分教会	月	分教会	木	分教会	土	分教会	火	分教会	15
16	土	分教会 伊豆支部	火	分教会	火	分教会	火	分教会	金	分教会	Ⓜ	分教会	水	分教会	16
17	Ⓜ	分教会	水	分教会	水	分教会	水	分教会	土	分教会	月	分教会	木	分教会	17
18	月	御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	木	御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	木	御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	木	御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	Ⓜ	御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	火	御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	金	御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	18
19	火		金		金		金		月		水		土		19
20	水		土		土		土		火		木		Ⓜ	分教会奉仕日	20
21	木		Ⓜ		Ⓜ	春季祖霊大祭 14:00	水		水		金		月		21
22	金		月		Ⓜ		Ⓜ		木		土		火		22
23	土	御伺日9:30~15:30	火	御伺日9:30~15:30	火	御伺日9:30~15:30	火	御伺日9:30~15:30	金	御伺日9:30~15:30	Ⓜ	御伺日9:30~15:30	水	御伺日9:30~15:30	23
24	Ⓜ	年祭 12:00	水		水		水		土		月		木		24
25	月		木		木		木		Ⓜ	年祭 12:00 総代会 16:00	火		金		25
26	火		金		金		金		月		水		土		26
27	水		土		土		土		火		木		Ⓜ	大祓祭 14:00	27
28	木	御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	Ⓜ	御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	Ⓜ	御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	Ⓜ	御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	水	御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	金	御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	月	御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	28
29	金		△		月		Ⓜ		土	準備	土	準備	火		29
30	土				火		金		Ⓜ	春季例大祭 12:00 閉扉祭 15:00	Ⓜ	春季例大祭 12:00 閉扉祭 15:00	水		30
31	Ⓜ	関西支部			水					月	片づけ		片づけ		

## 平成22年(2010年) 宗教法人 出雲心友教会 年間行事予定

		7 月		8 月		9 月		10 月		11 月		12 月		
1	木	分教会	Ⓜ	分教会	水	分教会	金	分教会	月	分教会	水	分教会	1	
2	金	分教会	月	分教会	木	分教会	土	分教会	火	分教会	木	分教会	2	
3	土	御伺日9:30~15:30	火	御伺日9:30~15:30	金	御伺日9:30~15:30	Ⓜ	御伺日9:30~15:30	Ⓢ	御伺日9:30~15:30	金	御伺日9:30~15:30	3	
4	Ⓜ	みたま祭 10:00~15:30	水	みたま祭 10:00~15:30	土	みたま祭 10:00~15:30	月	みたま祭 10:00~15:30	木	みたま祭 10:00~15:30	土	みたま祭 10:00~15:30	4	
5	月	分宮詣り	木	みたま祭 10:00~15:30	Ⓜ	みたま祭 10:00~15:30	火	みたま祭 10:00~15:30	金	みたま祭 10:00~15:30	Ⓜ	みたま祭 10:00~15:30	5	
6	火	分宮詣り	金		月		水		土		月		6	
7	水	分宮詣り	土		火		木		Ⓜ		火		7	
8	木	御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	Ⓜ	御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	水	御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	金	御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	月	御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	水	御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	8	
9	金		月		木		土		火		木		9	
10	土		火		金		Ⓜ	年祭 総代会 12:00 16:00	水		金		10	
11	Ⓜ	年祭 総代会 12:00 16:00	水		土		Ⓜ		木		土		11	
12	月		木		Ⓜ	年祭 総代会 12:00 16:00	火		金		Ⓜ	年祭 総代会 12:00 17:00	12	
13	火	御伺日9:30~15:30	金	御伺日9:30~15:30	月	御伺日9:30~15:30	水	御伺日9:30~15:30	土	御伺日 9:30~15:30 七五三詣り	月	御伺日9:30~15:30	13	
14	水		土		火		木		Ⓜ		火		14	
15	木	分教会	Ⓜ	分教会	水	分教会	金	分教会	月	神迎祭	水	お札取替開始 15日~29日 分教会	15	
16	金	分教会	月	分教会	木	分教会 伊豆支部	土	分教会	火	神迎祭	木	分教会	16	
17	土	分教会	火	分教会	金	分教会	Ⓜ	分教会	水		金	分教会	17	
18	Ⓜ	御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	水	御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	土	御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	月	御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	木	御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	土	御伺日月並祭13:00 御伺11:00まで 合同慰霊祭 14:00	18	
19	Ⓜ		木		Ⓜ		火		金		Ⓜ		19	
20	火		金		Ⓜ		水		土		月		20	
21	水		土		火		木		Ⓜ	年祭 総代会 12:00 16:00	火		21	
22	木		Ⓜ	年祭 12:00	水		金		月		水		22	
23	金	御伺日9:30~15:30	月	御伺日9:30~15:30	Ⓢ	御伺日9:30~11:00 秋季祖霊大祭14:00 懇親会 16:00	土	御伺日9:30~15:30 準備	Ⓢ	御伺日9:30~15:30	Ⓢ	御伺日9:30~15:30	23	
24	土		火		金		Ⓜ	秋季例大祭 12:00 閉扉祭 15:00	水		金		24	
25	Ⓜ	水子冥福祭 14:00	水		土		月	片づけ	木		土		25	
26	月		木		Ⓜ		火		金		Ⓜ	餅つき 大祓祭 9:00 14:00	26	
27	火		金		月		水		土		月		27	
28	水	御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	土	御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	火	御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	木	御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	Ⓜ	御伺日月並祭13:00 9:30~11:30	火	御伺日月並祭13:00	28	
29	木		Ⓜ	分教会大祭	水		金		月		水		29	
30	金		月		木		土		火		木	お焚き上げ	30	
31	土		火				Ⓜ				金	除夜祭	31	

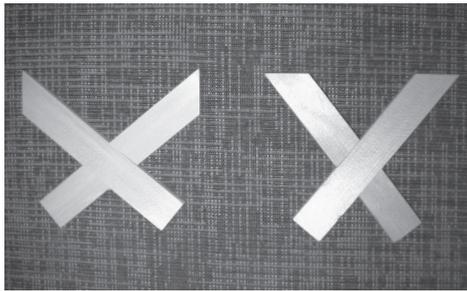
### 神棚の大掃除

お正月を迎えるに当たって皆様のご家庭でも大掃除をされることと思います。自分の家の大掃除をするのですから当然、神棚も大掃除させて頂く訳です。

まず、最初に手と口を水(水道の水で結構です。)で清めてから御神前に向かい、祓詞を奏上します。

そして、心の中でこれから掃除をさせて頂くことをおことわりしてから、お社から御神体(大国様)を出しし、決して粗末にならぬ様、なるべく高い所に安置します。

さて、ここまで準備が出来ましたら、神様用のふきを新しく用意し、神棚やお社などを念入りに拭き下して下さい。金属の部分は、ピカール(金属磨き・市販の物)などで拭くと汚れが落ちます。おローソク立ても同様に磨いて下さい。平子(御神酒用)と水玉、そして皿なども、一年の汚れを念入りに落として下さい。特に水玉は、水アカが付きやすいので、きれ



写真① (男神様)

写真② (女神様)

いにする様、心がけて下さい。ここまで掃除が済みましたら、御神体のほこりを別の新しい白い綿などの布で拭いて、元通りお社の中にお入れして下さい。

よく米と塩の位置が逆になっていない家がありますので、ご注意下さい。(向かって左側が米です。)それと千木という木が、お社の上にあります。逆につけない様にして下さい。出雲のお社の場合は、写真①の方が正しい千木(男の神様)で写真②の方は、女の神様の場合です。この様に千木によっても区別されておりますので、合わせて覚えておいて下さい。また、掃除の時、注連縄(しめなわ)をはずされると思いますが、他の神様とは異なり、大国主大神の場合は、左側が大きくなります。

### お焚き上げするもの

- 今年も十二月十五日(火)より、お焚き上げを受け付けます。昨年同様、外のテントに分類用の段ボールを置いておきますので所定の場所に正しくお入れ下さいませ。尚、必ず、御神酒を添えてお申し込み下さいませ。
- ☆平成二十一年の年末にお焚き上げるもの
- 出雲大社御玉串
  - 注連縄
  - 肌守り・車のお守り
  - 開運厄除けお守り
  - 縁結びのお守り
  - 縁結びの糸(未使用分)
  - 獅子頭・破魔矢の矢
  - 夏の分宮詣りの御札
  - (代参含む)
  - 春季・秋季例大祭の御札
  - 春季祖霊大祭の御霊璽(秋に忘れた方)
  - 去年受けた神迎祭の御札及び御幣(代参含む)
  - 今年の神迎祭(十一月二十六日)前に行った諸祈願の木札(初宮参り・成人式・病氣平癒祈願など)
  - 但し、厄除祈願は含みません)
  - その他、神社・仏閣で受

### 心友会ホームページのお知らせ

メールをお持ちの方は、アドレスの登録を行いたと思いますので、下記の心友会のメールアドレスに件名「登録」にて住所・氏名・電話番号を送信お願い申し上げます。

心友会のURLは [www.shinyukai.or.jp](http://www.shinyukai.or.jp)  
[izumo@shinyukai.or.jp](mailto:izumo@shinyukai.or.jp) です。

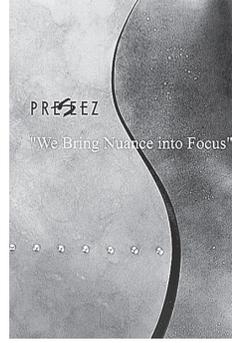
また、ホームページ等へのご意見感想もお送り下さい。

### 原稿募集中

編集部では、皆様からの原稿をお待ちしています。行事に参列された感想文、不思議な霊体験、身近に起こった感激の出来事など、その他、御意見・御感想など、どんな小さな事でも結構です。また、詩や短歌、俳句などもお送り下さい。

皆様からのお便りを心よりお待ちしております。

皆様の力で、心友会だよりの紙面を楽しく、内容を豊富にしてゆきましょう。是非、御協力下さい。



発想をアクティブに。伝える情報を伝える情報に。マルチカルチュラル時代のコミュニケーションサービスを展開しています。

株式会社 プレシーズ

〒108-0072 東京都港区白金 1-25-20  
 Tel: 03-3444-7111(代) Fax: 03-3442-5775  
 E-mail: mails@preseez.co.jp  
 Homepage: http://www.preseez.com

### 心友会コーナー

- 心友会だより布教キャンペーン(一部につき)でおわけします。親戚の方や、知人の方にお渡しください。
- こちらから直接郵送も可能です。(郵送先をお知らせ下さい。)
- 会長先生のご著書「日本の心 神道入門」(再版)、「霊のめぐみ 霊のさわり」、「神霊の奇跡」、「神のこころ・霊のめぐみ」全て、未広会にて販売しております。
- 在庫に限りがございますので、お早めにお求め下さい。
- 不明な点等、ございましたら 〇四四(九七六)〇七〇八 佐藤まで

### 大自然の恵みを活かして住もう 省エネ 活性化住宅 太陽で24時間床暖房 ハイブリッドソーラーハウス

奥様の冷え性、ご主人のストレスを解消、喘息やアトピー症状を緩和、お年寄りのヒートショックを防止、上下温度差のない大空間(全館床暖房)エネルギー削減など、人、水、土、空気、食品、他全ての物質に作用して、白蟻、ダニ、ゴキブリなどの害虫が来ない素晴らしい環境効果を生みます。下記住所に当社モデルハウスが有りますので、是非見学、体験して下さい。

出雲心友会 横浜支部会員  
**My Hands 有限会社白幡工務店**

〒221-0076 横浜市神奈川区白幡町6-10  
 TEL045-401-0549 FAX045-401-2085  
 E-mail: myhands@d3.dion.ne.jp  
 代表取締役 金子文雄

十二月の行事予定

十二月

十八日(金) 合同慰霊祭 二時  
 二十日(日) 年祭 正午  
 餅つき 九時  
 二十七日(日) 大祓祭 二時  
 三十日(水) おたきあげ  
 三十一日(木) 除夜祭  
 十二月十八日(金) 二時

合同慰霊祭

二時

信者さんで亡くなられた方々を年一回、合同で御供養させて頂く霊祭です。

一時からの月並祭が終わりに次第、祖霊社にて仕えさせて頂きまますので、御遺族の方々はもちろん、有志の方々も是非ご参列下さいませ。

尚、当日も御伺いをさせて頂きまます、受付は午前十一時厳守と致しますので御了承下さい。

また、合同慰霊祭の後、御遺族の方々による直会がございます。



十二月二十日(日) 年祭(感謝祭) 正午

その月に祀られた方々が、それまでの一年間、大神様に御加護して頂いた事に対して感謝申し上げる御祭です。

月並祭と同様、この年祭も自分の御利益ではなく、純粹に感謝の気持ちを大神様に御奉告申し上げる機会でもあります。

御遷座祭

引越しをされたら、すみやかに心友会へ新しい住所をお知らせして頂くのはもちろんですが、荷物整理をされて、ある程度家の中がおちついたら、大神様の引越しの報告祭である『御遷座祭』をしなければなりません。

その際、用意する物は、御初穂、御神体(大国様)、御神饌(鯛二匹、野菜七種類、赤飯)です。(御神饌は、末広会でも用意出来ます。御希望の方はお申し込み下さい。)

あらかじめ日程をおとり致しますので、社務所までお電話下さいませ。

ハガキでご案内させて頂きますので、必ず出欠のお電話を下さいませ。

また、祀られた月に都合がつかず、今月出席を希望される方も同様に直会(昼食)の都合がございますので、人数をご連絡下さいませ。

直会までが御祭です。尚、御神体(大国様)と清掛をお忘れなくお持ち下さい。

お行明けの問い合わせ

信者の皆様(特に地方の方々)からお送り頂いております、御祈願・御供養等のお行明けにつきましては郵送後十日以内の午前八時三十分から午前九時までと午後五時三十分から午後六時までにて電話にてお行が通っているかどうかを確認して下さい。

尚、おろう(ローソク)の御伺いにつきましても、御霊示(御注意)が出ますので、なるべく早くお電話下さい。

いずれにしましても前記の期間・時間内に必ず、お電話下さいませ。

十二月二十七日(日) 大祓祭 二時

日常生活の中で、私たちが人間は知らず知らずのうち、言葉によって人を傷つけているものです。

そうした言葉などの罪や穢れを、自分の言葉(自分の発した言葉)によって浄化し、更には自分自身を切麻により祓い清めます。

年末年始の予定

☆十二月三十一日(木)

除夜祭

☆一月一日(金)

元旦祭 午前六時二十分

みたま祭だより

十月

- 片岡家 今村家 松井家
- 土屋家 小野家 廣中家
- 高田家 若林家 篠原家
- 十一月
- 向井家 中村家 若林家
- 会田家 小野家

以上の家々の御供養を、させて頂きました。



お願い

いつも心友会だよりを、ご愛読頂きまして、誠に有難うございます。この心友会だよりは、皆様方の会報として発行させて頂いておりましたが、移転などによって戻ってきてしまうものもあつて住所が変わった方は、社務所までご連絡下さいませ。お願い致します。



☆一月一日(金)～三日(日)

正式参拝 十一時・二時

☆一月三日(日)

閉扉祭 午後五時

(分教会は午前十一時)

喪葬

☆十一月十二日に、静岡県函南町にお住まいの菊川祥子様の御主人、義雄様が、八十五才で帰幽されました。

菊川家の御遺族の方々には、慎んでお悔やみ申し上げると共に、みたま様の御冥福を心よりお祈り申し上げます。

編集後記

☆心友会だより、十一月号は都合により休刊しました事、お詫び致します。☆尚、平成二十二年より、奇数月の発行とさせて頂きまますので、ご了承下さいませ。☆さて、今年も残りわずかとなりましたが、大神様のお手振りで、来年が、より良い年となります様お祈り申し上げます。